

平成 27 年 8 月 24 日

長寿福祉課

電話（ダイヤルイン）0742-34-5439

市役所内線番号 2830

奈良市認知症初期集中支援事業の実施について

奈良市では、認知症の専門医と専門的知識をもつ専門職で構成された認知症初期集中支援チームを医師会に委託し設置します。これにより、認知症の人の早期診断・早期治療・早期支援に向けた支援体制を構築します。

1. 目的（事業実施方針）

適切な支援につながない認知症初期の方を早期診断・早期治療・早期支援に結び付けることで認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けるよう支援をします。

また、この取り組みにより認知症の方を支援する地域の体制を構築することを目的とします。

2. 開始時期 平成 27 年 9 月 1 日から実施します。

3. 設置 社会医療法人平和会 きたまちクリニックに設置。

奈良市西大寺北町 4 丁目 4-1

専用ダイヤル 0742-48-5860

開設時間帯：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前 9 時～午後 5 時

4. チームの体制

専門医：認知症専門医 1 名

医療職：看護師 2 名

介護職：社会福祉士 1 名

認知症ケアや在宅ケアの実務・相談業務等に 3 年以上携わった経験がある者

5. 対象 40 歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる方や認知症の方で①認知症疾患の臨床診断を受けていない方、または治療を中断して

いる方②医療サービスや介護保険サービスを利用していない方③何らかのサービスは受けているが、認知症による症状が強く、どのように対応してよいのか困っている方です。

6. 事業内容 認知症に係る専門的な知識・技能を有する医師の指導の下、複数の専門職が家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、生活状況等の把握をします。その後、医療や介護サービスなどの関係機関と連携して、必要な支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行います。初期集中支援の実施は、おおむね最長で6ヶ月です。

7. 自己負担

予算：認知症初期集中支援チーム事業経費 6,919 千円

自己負担：なし

8. 今までの状況、今後のスケジュールなど

認知症施策の取り組み

- ・平成22年度より、奈良市は伏見地域包括支援センターに認知症地域支援専門員1名を配置しています。
推進員は、認知症疾患医療センターを含む医療機関や介護サービス及び地域の支援機関の間の連携を図るための支援や、認知症の人やその家族を支援する相談業務などを行っています。
- ・平成26年度に社会医療法人平和会吉田病院が7月10日付けで、奈良県より認知症疾患医療センターの指定を受けました。
同センターは、認知症に関する様々な相談を受け、相談の内容に応じて診察の案内、医療機関・介護事業所等の紹介や連携を図り、本人や家族が地域で安心して暮らせるよう支援しています。
- ・平成27年度は、11箇所の地域包括支援センターのすべてに認知症地域支援推進員を配置します。

9. その他（認知症に関する啓発）

◆認知症啓発イベント

【とき】9月16日（水）午前10時～午後3時

【ところ】高の原イオン 平安コート

◆街頭啓発（アルツハイマーデーにあわせた啓発）

【とき】9月19日（土）午前10時～

【ところ】近鉄奈良駅付近

10. 他市の状況（全国、近畿、中核市、県内）

H25年度 認知症初期集中支援チーム設置（モデル事業）

14都道府県 14ヶ所

H26年度 認知症初期集中支援チーム設置（モデル事業）

26都道府県 41ヶ所